※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（東京書籍）						
副教材等	「ニューフェイズ　現代文１＋」（第一学習社） 新版二訂　必携国語（第一学習社） 「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理国語では、１年生で学習した「現代の国語」の内容を発展させた内容で学習を行っていきます。論理的な文章を読むことを通して、漢字を読み書きする力、文章の読解力等をつけること、人の意見を聞くことで自らのものの見方や感じ方・考え方をさらに豊かにしていきましょう。
問題集やノートの提出も必須ですので、提出物はしっかり取り組みましょう。

2　学習の到達目標

(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 ・常用漢字の読み書きや、四字熟語、時事用語などに慣れ、文や文章の中で実際に使うことができている。	・論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	広がる世界 ［教材］ 『対話とは何か』	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している c:積極的に筆者が述べる「おしゃべり」と「対話」の違いを捉え，学習課題に沿って自分の生活におけるコミュニケーションの在り方を振り返ってまとめ，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
	現実の中で ［教材］ 『思考の肺活量』	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:粘り強く比喩によって表現された筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って筆者の述べる「思考」のあるべき姿について理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
	働くよろこび ［教材］ 『はじめに「言葉」がある』	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c:粘り強く筆者が述べる「ファッション」と「言葉」の関係を捉え，今までの学習を生かして「働くこと」と「言葉」の関わりについて自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
2学期	時代をひらく ［教材］ 『最初のペンギン』	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 c:積極的にタイトルに象徴される筆者の考えを読み取り，今までの学習を生かして自分の経験を振り返り，これからの生き方について考えようとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
	考える手がかり ［教材］ 『少女たちの「ひろしま」』	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出

※令和４年度以降入学生用

		c:粘り強く筆者独自の「視点」を理解し，今までの学習を生かして戦時下の人々の日常と自分との接点について，考えを深めようとしている。			
	豊かな認識 ［教材］ 言葉は「ものの名前」ではない	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:粘り強く具体例をもとに言語と認識の関係についての筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って言葉の働きについて考えをまとめ，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
	明日をみつめて ［教材］ ホンモノのおカネの作り方	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 c:進んで筆者の示す問題提起と結論を具体例から読み取り，学習課題に沿って抽象的な「貨幣」というものの本質について，経済の仕組みとともに理解を深め，話し合おうとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出
3学期	明日をみつめて ［教材］ 未来のありか	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:粘り強く筆者の示す具体例や資料から論旨をたどり，学習課題に沿って「未来」についての筆者の主張を踏まえたうえで，自分の考える「未来」について話し合い，自分自身の生き方についても考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト 授業プリント	授業プリント 定期考査	授業プリント 振り返りシート 問題集提出

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　50　）時間

・読むこと　…　（　60　）時間